

(仮訳)

2003年4月25日

日 本

化学兵器禁止条約運用検討会議：条約の実施
産業問題

1. 序文

- 1.1 第1回運用検討会議は、化学兵器禁止条約（CWC）のこれまでの運用を評価し、改善する方策について締約国が議論する場である。
- 1.2 我が国は産業関係の条約実施について、以下の通り改善点を提示し、今次会議に対し提案を行うものである。

2. これまでの運用の評価

- 2.1 過去5年間に於いて、産業検証制度は順調に実施されてきており、この制度は化学兵器禁止のための効果的な手法として締約国に広く受け入れられてきている。これまでの運用の結果、この制度は毒性化学物質やその前駆物質の産業から兵器への転用を効果的に阻止してきたといえ、締約国間の信頼醸成の促進に大きく寄与してきたといえる。
- 2.2 査察受入れ国として、我が国はこれまで多岐にわたる実績を積んできた。我が国は588の産業関連事業所を申告しており（2002年12月31日時点）、これは化学兵器禁止機関（OPCW）へ申告された全事業所数の11.6%を占めている。我が国の申告事業所のうち90.1%が査察対象事業所である。条約発効以来我が国は34件の産業査察を受け入れており、うち26件は表2剤施設に、7件は表3剤施設に、1件はDOC/PSF施設に対するものである。また、我が国は6回の産業施設に対する連続査察を受け入れており、そのうち1件は産業施設と化学兵器生産施設（注：オウム真理教関連）への連続査察である。これら全ての査察において、我が国は条約の義務に関して「不明点なし」とされている。
- 2.3 我が国は、これまでの経験から、産業検証の実施においては均衡の取れた手法が重要であると考えている。即ち、全世界的な化学兵器の廃絶という条約の趣旨及び目的を侵害しない範囲で、実態に即しつつ産業界の負担に対して最大限配慮がなされるべきである。締約国及び技術事務局（TS）は、最小限の費用で最大限の成果が得られるよう、また信頼醸成措置としての産業検証制度をより一層信頼に足る制度としていくよう、今後とも本制度の改善に向けて不断の努力を行っていく必要があると考える。

3. 今後の方向性

- 3.1 我が国は条約実施に関して、簡素で明解且つ前向きな幾つかの言葉を政治宣言に盛り込むことが重要であると考えており、これらの言葉が一般に対して明解な発信となると考えている。従って、我が国はこれまで「効率性、透明性、公平性」の3要素を政治宣言に含めることを提案してきたところである。具体的な文案は以下の通りである。

「効率性、透明性及び公平性は、今後とも条約規定の実施のための重要な基本原則であり続ける。」

- 3.2 今後の産業検証制度の運用に関して、我が国は、本会議により締約国がこれらの点を追求し続けるよう図られるべきであると考えている。

(a) 効率性

OPCW の有する人的・財政的資源は限られており、各種業務間の効率的な資源配分や、その有効活用を図る必要がある。産業検証制度の実施においても、対象となる産業施設の数が増大であり施設が多様であることから、効率的な運用を行う必要がある。例えば次のような方策は有効であると考えられる。

- ・ 査察費用の削減－技術事務局において蓄積された知見を活用しての、査察団の規模及び査察期間の縮小、連続査察の活用（但し、企業秘密の保護への配慮が必要）
- ・ 申告様式の簡素化
- ・ 電子申告化

(b) 透明性

産業検証制度を信頼される制度とするためには、OPCW の活動の透明性が確保されることが重要である。同制度は、明確なルールの下で、条約に従い一貫した統一的且つ合理的な運用がなされるべきである。

今次会議により、次のような詳細事項について締約国が速やかに明確且つ合理的な統一的ルールを定めるよう図られるべきである。

- ・ OPCW 内の秘密情報取扱いに関する情報安全監査の手続内容
- ・ DOC/PSF 査察対象事業所の選定方法
- ・ DOC/PSF 事業所査察の実施方法

(c) 公平性

産業検証制度は、各締約国に対してはもとより、対象となる各事業所に対しても衡平且つ公平に実施されるべきである。具体的には次のような問題が重要である。

- ・ 検証制度は申告に基づき実施されているが、締約国及び事業所の負担は公平に分担されるべきであり、均衡を欠いた運用を避けるため、いかなる申告の遅れの問題も是正に向けて取り組まれるべきである。
- ・ 査察対象事業所選定の加重要素の一つとして、「一覧表に掲げられた事業所に関する技術事務局が入手可能な情報」がある。ここで、各施設は一般に向けて情報公開しているか否かによって有利又は不利に扱われるべきではなく、かかる観点から、技術事務局は申告情報のみを基にして選定を行うべきである。